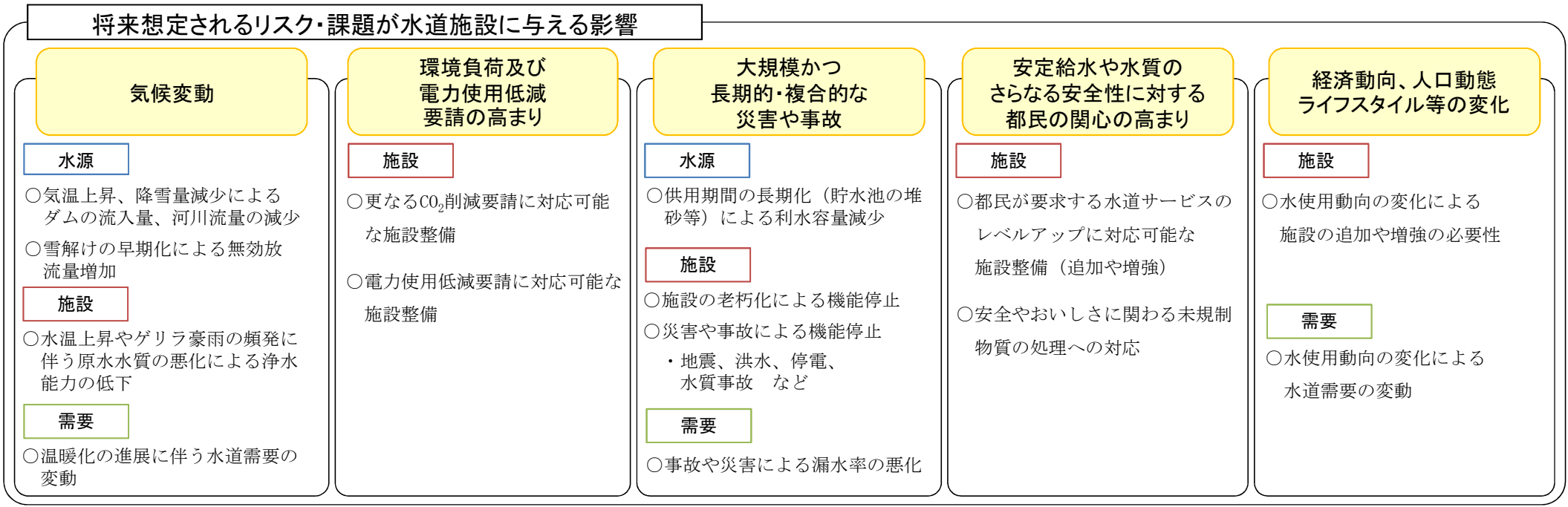
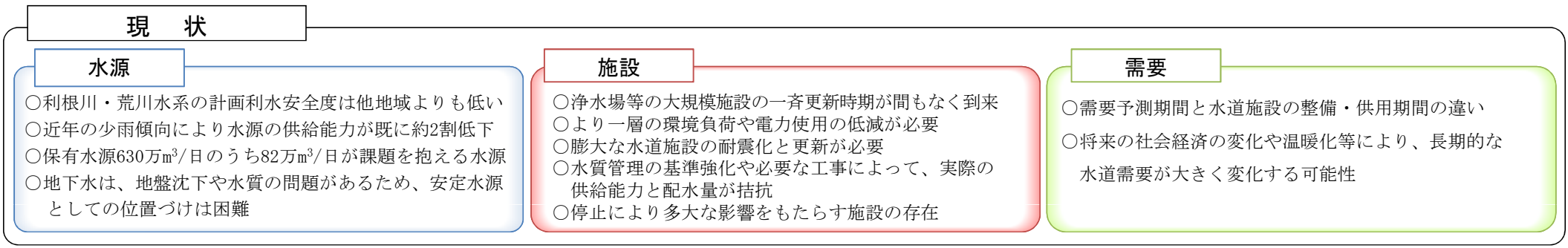


首都東京の水道施設の現状とリスク・課題が水道施設に与える影響と目指すべき方向性

東京都水道局では、これまで、主に高度経済成長期に急増した水道の需要に応じて、水源や施設の整備を行ってきた。
 しかし、水源の脆弱性や水道事業運営による環境負荷など現在抱えている課題のほか、気候変動など将来的に水道事業への影響が懸念される要因などを考慮すると、今後の水源や施設の整備にあたっては、「将来起こりうるリスクに十分対応できる」ことが重要な要件となる。



首都東京にふさわしい水道施設の再構築に向けた目指すべき方向性とは

